

佐野市立植野小学校いじめ防止基本方針

本校では、全ての教職員が、「いじめはどの児童にも、どの学級においても起こり得る」という認識に基づき、児童の尊厳を守りながら、保護者、地域、関係機関と連携して、いじめのない学校づくりに向けて取り組みます。

いじめ防止等の対策のための校内組織として、「いじめ対策委員会」を設け、「いじめの起こらない学校づくり」に向けて、様々な未然防止対策を実践します。また、いじめが疑われる事態を確認した際には、「いじめ緊急対策会議」を開き、早期の解決に向けて、組織的に対応します。

特に、重大事態が発生した場合には、佐野市教育委員会等の関係機関と連携しながら対処いたします。

1 組織的な対応に向けて

- 「いじめ対策委員会」を開き、様々な教育活動を通した未然防止対策を行う。
- いじめが疑われる事態を把握した際には、「いじめ緊急対策会議」を速やかに開き、早期の解決に向け組織的に対応する。
- いじめを始めとする児童指導上の諸問題に関する校内研修を年間計画に位置付けて実施し、教職員の共通理解を図るとともに、具体的対応力の向上を図る。

2 いじめの未然防止に向けて

- 児童一人一人に対して、豊かな心を育み、道徳性を身に付けさせることを通して「いじめを許さない心」や「いじめを起こさない力」を育成し、いじめに発展するかもしれない日常のトラブルの解決が図れるよう、計画的な指導を実践する。
- 児童一人一人が、意欲をもって学校の様々な教育活動に取り組めるよう「集団づくり」や「授業づくり」への取組を充実させるなど、いじめのない学校づくりに向けた指導の充実を図る。
- 「佐野市いじめゼロさのまるサミット宣言」や「宣誓『S T O P THE いじめ』」を踏まえ、「いじめをしないさせないみのがさない」ことの徹底を図る。
- 教職員の言動が、児童を傷つけたり、他の児童によるいじめを助長したりすることがないよう、教職員の人権感覚を磨くとともに、細心の注意を払った指導を心掛ける。
- 携帯電話やインターネットのもつ利便性と危険性を理解させながら、情報機器の適切な使い方について、指導計画に位置付けて指導する。
- 児童が疎外感を味わうことがないよう、児童一人一人がかけがえのない人間であり、互いに助け合って生活することの大切さを指導するとともに、学級への所属感や規範意識を高めるように配慮する。

3 いじめの早期発見に向けて

- いじめは、大人が気付きにくく判断しにくい形で行われるということを、教職員一人一人が強く認識して日々の教育実践にあたる。
- 児童の声に耳を傾け、児童の行動を注視し、児童の些細な変化を見逃さないよう心掛ける。
- いじめの疑いがあることを認識した場合には、決して一部の教職員が抱え込むことなく組織的に対応していく。
- 日頃から児童との信頼関係を深め、児童がいじめを相談しやすい体制を整える。
- 日頃から保護者との信頼関係を深め、保護者との情報共有に努める。
- いじめに関する相談・通報の窓口を設ける。(学級担任、学年主任、児童指導主任、教頭)
- 毎月「すずかっけ子アンケート」等を実施し、児童の実態を把握して、いじめの早期発見に努める。
- 定期教育相談や、アンケートをもとにした臨時教育相談等の結果や内容をもとに、いじめをはじめとする児童指導上の情報を集める。

4 いじめの早期解決に向けて

- いじめられている児童をしっかりと保護する。
- いじめられている児童や保護者の立場に立って対応する。
- いじめの疑いがあることを認識した場合には、その場でその行為をやめさせたことで安易に解決したと思い込むことなく、組織的かつ継続的に対応する。
- いじめている児童については、行為の善悪をしっかりと理解させるとともに反省させ、二度といじめることのないよう、保護者と連携し、学校組織としてしっかりと指導する。
- 双方の保護者には事実をきちんと説明し、学校と保護者が一致協力していじめの解決に向け取り組めるようにする。
- いじめを見ていた児童に対しては、自分の問題として捉えさせ、いじめは絶対に許されない行為であり、見逃さず根絶しようとする態度を育成する。
- 解決した後も、いじめられた児童、いじめた児童の双方を継続的に指導・援助し、良好な人間関係の構築に努める。

すずかけっ子のちかい

- 1 自分じぶんがされていやなことは、ぜったいに他ほかの人にしません。
- 2 人がいやなことをされていたら、助けます。
- 3 周りまわの人ひとをからかったり、悪口わるぐちを言いったりしません。
- 4 周りまわの人ひとといっしょになって、悪いことをしません。
- 5 いやなことを、されたり言いわれたりしたら、「やめて」と言いいます。
- 6 つらくなったときは、だれかに相談そうだんします。
- 7 植野うえの小しょうの「すずかけっ子こ」として、いじめをしないことをちかいます。